



# 紋中たより

発行  
紋別市立紋別中学校  
令和2年8月7日  
第 4 号

「大丈夫、未来は元気だよ。」

校長 可児 幹 博

いつもと違う1学期も今日で終わり、明日からいよいよ夏休みに入ります。

教育活動は着実に前に進んでいます。しかし通常授業とは言うものの換気のため大型の扇風機を回しながら、熱中症の危険があるとき以外は授業中も休み時間もマスクを着用しての活動となっており、生徒たちは学校での「新しい生活様式」を実践しながら、学校生活を送っています。

先日、今回の新型コロナウイルス感染症に対しての「新しい生活様式」を、英語では”new normal”と言うと紹介されていました。”normal”は「標準」といった意味ですので「新しい標準」、つまり「新しいあたりまえ」かと私は考えました。「あたりまえのことをあたりまえに」と、今求められている「新しい生活様式」が、一人一人の「あたりまえ」になることが大切なのだと改めて思いました。

とはいえ、現実には学校行事もPTA行事もすべて例年通りというわけにはいきません。運動会に続き、学校祭も中止となっています。今後予定されている旅行的行事も解決しなければならぬ課題が多くありますが、今の時代に合った形で実施できるよう職員一同知恵を出し合いながら準備を進めているところです。

さて、右の写真は先日、偶然見つけた新聞の全面広告です。調べてみると藤子・不二雄と藤子・F・不二雄ミュージアムが4月に行った「STAY HOME」プロジェクトの一つだということです。「22世紀の未来」からやってきたドラえもんからのメッセージです。

「きみがおうちに来てくれたから。きちんと手を洗ってくれたから。家族を思ってくれたから。ともだちと支え合ってくれたから。病気の人を助けてくれたから。みんなのために働いてくれたから。未来をあきらめないでいてくれたから。だいじょうぶ。未来は元気だよ。」

2学期以降どうなるのだろうと考えていた時に、未来から来たドラえもんが「だいじょうぶ未来は元気だよ」というのだから間違いないと妙に励まされました。

これから先「どうなるか」を予測するのは、簡単ではありません。ただやみくもに情報を手に入れようとするより、「どうするか」「どうしたいか」「どうすればできるか」を考えなければならないと思います。これは私たちの生活も同じで、今日一日を「どうするか」を考えなければ今日「どうなるか」わからないまま、ただ時を過ごしてしまうこととなります。

自分の将来のことを真剣に「どうしたいのか」考えなければ「どうなるか」は見えてきません。ドラえもんの「大丈夫、未来は元気だよ。」という言葉信じ「明るい未来」を信じて学びをつなげていきたいと考えています。



## 学校評価アンケート

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

生徒・保護者の皆様から頂いたアンケートは、今後、集計と分析を行い、学校改善に活かしてまいります。

結果につきましては夏休みが明けてからお知らせいたします。

また、12月にも同じ内容でアンケートを実施しますので、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



## サッカー部の練習を視察 上野通子文部科学副大臣が来校

7月20日(月)に上野通子文部科学副大臣が紋別中学校に来校しました。

小山内コーチ(元コンサドーレ札幌)がサッカー部の練習に指導で来てくれたところを視察しました。

上野文部科学副大臣からサッカー部員に対して「今は大変な状況の中で練習が厳しいと思いますが、この練習や経験が今後、活かされるので頑張ってください。」と、激励の言葉を頂きました。



## 学校行事 年間予定について

先日、8月以降の年間予定表【改訂版】を配布しました。ご確認ください。特に気を付けて頂きたいのは、以下の2点です。

1. 8/27(木)の全学年学力テストは中止  
(その代わりに、3年生は6月に実施済み。1・2年生は2月に実施予定)
2. 9/17(木)・18(金)に全学年2学期中間テストを実施  
(3年生修学旅行の日程が変更のため)

今後、更に変更することもあります。ご理解を頂きますようお願い致します。

## 生徒会企画「気まぐれフェス」

第74期生徒会本部スローガンは、『しんおん〜紋中覚醒〜』。このスローガンを達成させるために「気まぐれフェス」を企画し、開催しています。

7月28日(火)・29日(水)は「ソフトボール投げ」、7月30日(木)は「O×クイズ」をおこないました。

夏休み明けにも「記憶スケッチ」、「巨大カルタ」を行う予定です。

コロナ禍で活動が制限されている中ですが、感染防止をおこない、全校生徒が楽しむことができるように、生徒会役員が知恵を出しながら進めています。



O×クイズの様子

## 2年 総合的な学習の時間で 高齢者疑似体験学習を実施

紋別市社会福祉協議会のご協力を頂き、7月30日(木)に2年生が高齢者疑似体験学習をおこないました。

体育館を会場に「高齢者疑似体験」と「車いす体験」に分かれて学習をしました。

「高齢者疑似体験」では、ゴーグルを着用して視界を狭めたり、音を聞こえづらくしたり、関節にサポーターを巻いて可動範囲を制限したり、体や腕・足におもりを付けて動きづらくしました。

「車いす体験」では、ほんの少しの障害物や段差でも乗り越えづらかったり、進みづらかったりすることを実際に体験しました。



▲高齢者疑似体験



▲車いす体験

# ホームページを開設しました

<https://mombetsu-j-mombetsu.edumap.jp>

紋別中学校のホームページを開設しました。上記のURL、または下記のQRコードからアクセスして下さい。(まだ開設したばかりなので、「紋別中学校」のキーワードで検索してもホームページまでたどり着くことができません。)

9月からは、紋別市のHPからもアクセスが可能になります。



紋別中学校HP

## すぐに連絡・相談を!

新型コロナウイルスの影響で、大人も子どもも不安や心配等がなかなか解消されません。

そのような中で、いじめやインターネット上の書き込み等、トラブルが起こりかねません。8月5日(水)には、全学級を対象に「SNSの使い方」について学習をおこなったところです。

また日常の学校生活では、全教職員が全校生徒の様子を注意深く見守っています。

ところで長期休業明けには、18歳以下の自殺が増加する傾向にあると言われています。保護者の皆様におかれましては、家庭での子どもたちの見守りを強化して頂きますようお願い致します。

何かありましたら学校に連絡をして下さい。

また、学校に相談しづらい場合や緊急時には、警察を含めた専門の機関に速やかに連絡・相談して下さい。

●青少年相談・いじめ相談室  
【紋別市教育委員会生涯学習課】  
(平日の8:45~16:00、  
月・金の18:00~20:00夜間相談)  
電話: 0158-23-5851

●オホーツク教育局相談電話  
【オホーツク管内】  
(平日の8:45~17:30)  
電話: 0152-44-7262

●北海道北見児童相談所【オホーツク管内】  
(平日の8:45~17:30)  
電話: 0157-24-3498

## 子ども相談支援センター

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

### ●電話相談

0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

### ●来所相談

#### 子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

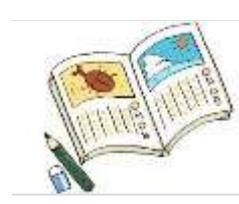
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

## 【8月の主な行事予定】

- 7日(金)…4時間授業(給食・部活あり)  
1 学期終業式
- 8日(土)~17日(月)…夏季休業
- 10日(月)…山の日
- 12日(火)~14日(金)…学校閉庁日
- 18日(火)…2学期始業式、職員会議
- 19日(水)…巡回司書  
専門委員会、選挙管理委員会
- 21日(火)…スクールカウンセラー(午後)
- 24日(月)…1A総合的な学習「藻別川の調査」  
巡回司書
- 25日(火)…1B総合的な学習「藻別川の調査」  
巡回司書、選挙管理委員会
- 26日(水)…1C総合的な学習「藻別川の調査」
- 28日(金)…選挙管理委員会
- 31日(月)…1年総合的な学習の予備日



新型コロナウイルスの影響で、今後の予定が変更することもあります。ご了承ください。